



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月11日  
東

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所  
コード番号 2810 URL <https://housefoods-group.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦上 博史  
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 三宅 英貴 (TEL) 03-5211-6039  
定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日  
有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	316,977	0.5	18,246	△8.8	19,526	△8.7	7,360	△41.1
2025年3月期	315,418	5.3	20,004	2.7	21,388	1.4	12,493	△28.9

(注) 包括利益 2026年3月期 15,452百万円(1.0%) 2025年3月期 15,292百万円(△46.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	79.72	—	2.5	4.5	5.8
2025年3月期	131.86	—	4.3	4.9	6.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 246百万円 2025年3月期 183百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	437,275	322,715	67.0	3,223.48
2025年3月期	435,074	322,878	67.3	3,113.86

(参考) 自己資本 2026年3月期 292,809百万円 2025年3月期 292,823百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	24,474	325	△19,365	94,803
2025年3月期	26,568	△12,281	△9,060	88,357

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00	4,543	36.4	1.6
2026年3月期	—	24.00	—	46.00	70.00	6,428	87.8	2.2
2027年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		51.0	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	322,500	1.7	18,500	1.4	19,700	0.9	17,000	131.0	195.97

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社 (社名) ハウスフーズインドネシア社、除外 1社 (社名) (株)デリカシェフ

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	98,498,416株	2025年3月期	98,498,416株
② 期末自己株式数	2026年3月期	7,661,927株	2025年3月期	4,459,697株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	92,325,760株	2025年3月期	94,748,674株

(注) 期末自己株式数には、ハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式 (2026年3月期343,700株、2025年3月期598,700株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、当該信託が保有する当社株式 (2026年3月期457,017株、2025年3月期449,517株)を含んでおります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	19,342	0.7	4,413	△7.9	4,797	△4.9	12,803	41.6
2025年3月期	19,213	16.4	4,790	52.8	5,046	31.2	9,044	63.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	138.67	—
2025年3月期	95.45	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	237,379	186,394	78.5	2,051.98
2025年3月期	232,214	184,729	79.6	1,964.39

(参考) 自己資本 2026年3月期 186,394百万円 2025年3月期 184,729百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、決算短信【添付資料】P6「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	6
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	7
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	7
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	8
(1) 連結貸借対照表 .....	8
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	16
(継続企業の前提に関する注記) .....	16
(追加情報の注記) .....	16
(企業結合等関係) .....	18
(セグメント情報等の注記) .....	20
(1株当たり情報の注記) .....	25
(重要な後発事象の注記) .....	26
4. 補足情報 .....	27
(1) 業績の状況 .....	27
(2) グループ会社数 .....	28
(3) 連結損益計算書の状況 .....	29
(4) 連結貸借対照表の状況 .....	34
(5) 連結キャッシュ・フローの状況 .....	34
(6) 設備投資の状況 .....	35
(7) 減価償却費の状況 .....	35
(8) 主要経営指標等 .....	35
(9) 参考情報 .....	36

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、“「食で健康」クオリティ企業への変革＜第二章＞グローバルなバリューチェーン（以下「VC」）構築による成長”をテーマに第八次中期計画を推進しております。スパイス系・大豆系・機能性素材系の3つのVCにおいて、グローバルなVC体制を構築し将来に向け更に成長できる礎を築くと同時に、資本コストを意識した経営に向けてROIC（投下資本利益率）を導入するなど、バックキャスト視点での企業価値向上に向けた取組を進めております。

八次中計2年目の当連結会計年度の経営環境は、各国の経済政策を起因とした金利・為替の変動の影響、また日本国内では原材料を中心とした事業コストの上昇、インフレ進行に伴う消費者の節約志向の高まりなどがあり、国内外ともに厳しさを増しました。

こうした環境のなか、当社グループは成長領域への積極的な投資、VC最適な経営体制の構築に向けた当社からハウス食品(株)への一部機能の移管、3つのVCに経営資源を集中させるための事業の見直しなど、中期計画のテーマに即した取組を着実に実行しました。また、当連結会計年度は事業コスト上昇に対して一部製品・サービスの価格改定を実施するとともに、お客様の消費行動の変化に即した需要喚起に注力しました。

結果、売上高は増収となりましたが、営業利益・経常利益は、事業コスト上昇の影響により減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、(株)デリカシェフの事業譲渡益や政策保有株式の売却益を計上した一方で、第4四半期連結会計期間に計上したキーストーンナチュラルホールディングス社ののれん・顧客関連資産を中心とする米国事業関連の減損損失により、減益となりました。

これらの結果、当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

	2026年3月期	
	金額（百万円）	前期比（%）
売上高	316,977	100.5
営業利益	18,246	91.2
経常利益	19,526	91.3
親会社株主に帰属する当期純利益	7,360	58.9

当社が重視する経営指標は次のとおりとなりました。

	2025年3月期	2026年3月期
ROIC（投下資本利益率）	4.5%	4.1%
ATO（総資産回転率）	0.73回	0.73回
ROS（売上高営業利益率）	6.3%	5.8%
ROA（総資産営業利益率）	4.6%	4.2%
ROE（自己資本当期純利益率）	4.3%	2.5%

セグメント別の経営成績の概況（セグメント間取引消去前）は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	売上高		営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額 (百万円)	前期比 (%)	金額 (百万円)	前期比 (%)
香辛・調味加工食品事業	132,149	100.6	12,838	100.2
健康食品事業	16,854	98.9	1,527	62.6
海外食品事業	63,404	101.6	3,361	110.4
外食事業	65,507	107.4	3,388	94.0
その他食品関連事業	50,063	92.0	905	73.3
小計	327,977	100.5	22,020	95.2
調整（消去）	△10,999	—	△3,774	—
合計	316,977	100.5	18,246	91.2

（注） 1. 調整（消去）の内容は、セグメントに配分していない損益およびセグメント間取引に係る相殺消去であります。

#### <香辛・調味加工食品事業>

売上高は、家庭用事業において価格改定後の需要喚起に注力するなか、ルウカレー、ルウシチューなどの販売回復が進んだことに加え、業務用事業においてはチャネル別営業施策が奏功し、事業セグメント全体では前期並みとなりました。利益面は、価格改定直後は販売数量が落ち込み上期は大幅な減益となったものの、下期には販売数量も徐々に回復を見せ、価格改定効果が拡大したことから、通期では前期並みの利益を確保しました。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は1,321億49百万円、前期比0.6%の増収、営業利益は128億38百万円、前期比0.2%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は9.7%となり、前期並みとなりました。

#### <健康食品事業>

売上高は、拡売に注力した「C1000」や乳酸菌事業の販売が伸長した一方で、「1日分のビタミンゼリー」の販売が他社製品の台頭影響もあり減少したことにより、事業セグメント全体では前期並みとなりました。利益面は原材料価格等の高騰により減益となりました。

以上の結果、健康食品事業の売上高は168億54百万円、前期比1.1%の減収、営業利益は15億27百万円、前期比37.4%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は9.1%となり、前期より5.2pt減少いたしました。

#### <海外食品事業> 連結対象期間：主として2025年1月～12月

米国大豆事業は、節約志向の高まりや競争の激化を背景とした販売停滞に加え、第1四半期連結会計期間の生産トラブルによる販売機会の損失により減収減益となりました。

中国カレー事業は、不透明な経済状況を背景に消費者の買い場が大きく変化するなか、家庭用事業においては前期に流通在庫の適正化に取り組んだ上で、当期は好調な販売チャネルに経営資源を集中投下するなど営業戦略の転換が奏功し増収増益となりました。業務用事業においてはメニュー提案の強化や新規顧客開拓に注力し増収増益となりました。以上により中国カレー事業全体で増収増益となりました。

タイ機能性飲料事業は、トラディショナルトレードにおける販売苦戦により減収となりましたが、適正なコストコントロールにより増益となりました。なお、円貨換算では増収増益となりました。

以上の結果、海外食品事業の売上高は634億4百万円、前期比1.6%の増収、営業利益は33億61百万円、前期比10.4%の増益となりました。売上高営業利益率は5.3%となり、前期より0.4pt向上いたしました。

なお、当セグメントに属する一部事業の業績状況を「4.補足情報」に掲載しております。併せてご確認ください。

#### <外食事業> 連結対象期間：(株)壺番屋は2025年3月～2026年2月、海外子会社は2025年1月～12月

売上高は、(株)壺番屋の国内事業において前期8月の価格改定と幅広い顧客層への販売施策、および国内子会社の事業拡大により増収となりました。利益面は、米をはじめとする食材の価格高騰や人件費、物流費などの増加を吸収するには至らず減益となりました。

以上の結果、外食事業の売上高は655億7百万円、前期比7.4%の増収、営業利益は33億88百万円、前期比6.0%の減益となりました。売上高営業利益率は5.2%となり、前期より0.7pt減少いたしました。

### ＜その他食品関連事業＞

(株)デリカシェフは、総菜・デザートの販売苦戦により減収減益となりました。なお、2026年1月15日に同社株式を株式会社武蔵野へ譲渡したことから、当連結会計年度は事業譲渡日までの業績を反映しております。

(株)ヴォークス・トレーディングは、香辛野菜などの注力商材の販売が堅調に推移し増収となりましたが、海外子会社の収益性低下の影響もあり減益となりました。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は500億63百万円、前期比8.0%の減収、営業利益は9億5百万円、前期比26.7%の減益となりました。売上高営業利益率は1.8%となり、前期より0.5pt減少いたしました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて22億1百万円増加し4,372億75百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて64億88百万円増加し1,962億89百万円、固定資産は、前連結会計年度末に比べて42億87百万円減少し2,409億85百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金が33億60百万円、受取手形及び売掛金が8億86百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の減少の主な要因は、退職給付に係る資産が39億98百万円増加した一方で、顧客関連資産が46億50百万円、機械装置及び運搬具が26億17百万円減少したことなどによるものです。

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べて23億63百万円増加し1,145億59百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17億19百万円増加し648億40百万円、固定負債は、前連結会計年度末に比べて6億44百万円増加し497億20百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、未払金が27億50百万円増加したことなどによるものです。

固定負債の増加の主な要因は、退職給付に係る負債が11億74百万円減少した一方で繰延税金負債が21億73百万円増加したことなどによるものです。

当連結会計年度末の純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益により利益剰余金が増加したほか、その他有価証券評価差額金、退職給付に係る調整累計額が増加した一方で、自己株式の取得により自己株式が増加したことなどから、前連結会計年度末と比べて1億62百万円減少の3,227億15百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の67.3%から67.0%となり、1株当たり純資産が3,113円86銭から3,223円48銭となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー244億74百万円及び「定期預金の払戻」「有形固定資産の売却」などの投資活動によるキャッシュ・フロー3億25百万円に対し、「自己株式の取得」「配当金の支払」などの財務活動によるキャッシュ・フロー△193億65百万円を減じました結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は948億3百万円となり、期首残高より64億46百万円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は244億74百万円（前期比△20億95百万円）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益176億63百万円、減価償却費131億95百万円、法人税等の支払額73億26百万円などによるものであります。

また、前連結会計年度に比べての減少は、売上債権の増減額の増加（前期比△31億71百万円）、税金等調整前当期純利益の減少（前期比△25億35百万円）、固定資産売却損益の増加（前期比△17億2百万円）、その他の負債の増減額の増加（前期比+60億73百万円）などが要因であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の増加は3億25百万円（前期比+126億7百万円）となりました。これは主に定期預金の払戻による収入314億67百万円、定期預金の預入による支出280億44百万円によるものであります。

また、前連結会計年度に比べての増加は、定期預金の払戻による収入の増加（前期比+305億68百万円）、有形固定資産の売却による収入の増加（前期比+55億3百万円）、定期預金の預入による支出の増加（前期比△186億98百万円）、投資有価証券の売却による収入の減少（前期比△57億43百万円）などが要因であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は193億65百万円（前期比△103億5百万円）となりました。これは主に自己株式の取得による支出100億1百万円、配当金の支払額45億4百万円などによるものであります。

また、前連結会計年度に比べての減少は、長期借入れによる収入の減少（前期比△66億57百万円）、自己株式の取得による支出の増加（前期比△19億12百万円）などが要因であります。

(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期	対前期増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,568	24,474	△2,095
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,281	325	12,607
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,060	△19,365	△10,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,966	1,012	△1,954
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,192	6,446	△1,747
現金及び現金同等物の期首残高	80,165	88,357	8,192
現金及び現金同等物の期末残高	88,357	94,803	6,446

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は次のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	70.4	68.6	67.7	67.3	67.0
時価ベースの自己資本比率(%)	75.4	69.1	69.5	58.9	63.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	60.4	74.0	62.5	89.9	90.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	537.6	172.4	65.5	270.5	76.7

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式数を控除）により算出しております。

なお、株式時価総額の算定上、「信託型社員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」のハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式を、期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております。

4. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

5. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	316,977	322,500	+5,523	+1.7
営業利益	18,246	18,500	+254	+1.4
経常利益	19,526	19,700	+174	+0.9
親会社株主に帰属する当期純利益	7,360	17,000	+9,640	+131.0

## ・セグメント別

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
香辛・調味加工食品事業				
売上高	132,149	138,000	+5,851	+4.4
営業利益	12,838	12,400	△438	△3.4
健康食品事業				
売上高	16,854	18,000	+1,146	+6.8
営業利益	1,527	1,800	+273	+17.9
海外食品事業				
売上高	63,404	66,000	+2,596	+4.1
営業利益	3,361	3,900	+539	+16.0
外食事業				
売上高	65,507	72,600	+7,093	+10.8
営業利益	3,388	3,600	+212	+6.2
その他食品関連事業				
売上高	50,063	39,500	△10,563	△21.1
営業利益	905	1,100	+195	+21.5
調整額				
売上高	△10,999	△11,600	△601	—
営業利益	△3,774	△4,300	△526	—

(注) 1. 海外食品事業に属する一部事業の業績状況を「4. 補足情報」に掲載しております。併せてご確認ください。

2027年3月期の経営環境は、各展開エリアの経済状況を背景とした消費者の行動変容や、原材料を中心とする事業コストの継続的な上昇を予想しております。加えて、本業績予想の数値には織り込んでいないものの、緊迫する中東情勢が事業コストの更なる上昇や製品の安定供給に影響を及ぼす可能性に対して動向を注視していく必要があり、経営環境の先行きは極めて不透明な状況にあります。

このような状況をふまえ、当社グループは各事業において変容するお客様ニーズへの対応を進めるとともに、サプライチェーンの最適化やコスト管理の強化に努め収益力の改善に取り組んでまいります。

以上をふまえ、次期連結会計年度の売上高は3,225億円（前期比+1.7%）、営業利益は185億円（前期比+1.4%）、経常利益は197億円（前期比+0.9%）、親会社株主に帰属する当期純利益は政策保有株式の見込み売却益を織り込み170億円（前期比+131.0%）を予定しております。

なお、2027年3月期は第八次中期計画の最終年度となるため、2024年4月17日に「第八次中期計画策定のお知らせ」で公表した連結業績計画を修正しております。詳細につきましては、本日2026年5月11日に公表しました「第八次中期計画の見直しに関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は、本資料発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の状況等によって実際の業績は予想された内容から大きく変動する可能性があります。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。



## （５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと位置づけ、利益配分の基本方針を総還元性向40%以上、年間配当は1株当たり46円以上を安定して継続配当することとしております。なお、第八次中期計画においては、政策保有株式縮減を進め、それを原資とした150億円の自己株式取得を実施することにより、総還元性向50%以上をめざすこととしており、2025年3月期～2026年3月期の2年間で、累計160億円の自己株式取得を実施いたしました。

この度、第八次中期計画の進捗を踏まえてさらなる利益還元を進めるため、当初の期末配当予想1株当たり24円から22円増配した46円とし、中間配当24円とあわせた年間配当は1株当たり70円を予定しております。また、当期に自己株式3,473千株、100億円の取得を行いました。これによる、当期の「総還元性向」は223.2%となります。

本日公表しております「利益配分に関する基本方針変更(DOE指標導入)のお知らせ」に記載のとおり、2027年3月期より配当はDOE（純資産配当率）3%以上を目安とし、原則として累進配当を実施していくこととしております。あわせて、市場環境やキャッシュ・フロー等を勘案したうえで、自己株式取得等の機動的な株主還元を実施してまいります。

この方針に基づき次期の配当につきましては、1株当たり年間100円（中間配当50円、期末配当50円）を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、国際財務報告基準（IFRS）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	97,484	100,843
受取手形及び売掛金	53,664	54,550
有価証券	999	998
商品及び製品	19,602	20,166
仕掛品	4,255	4,242
原材料及び貯蔵品	8,800	9,190
その他	5,070	6,422
貸倒引当金	△72	△122
流動資産合計	189,802	196,289
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	39,357	39,752
機械装置及び運搬具（純額）	24,001	21,384
土地	30,702	28,552
リース資産（純額）	1,847	2,011
建設仮勘定	8,606	10,000
その他（純額）	6,184	5,514
有形固定資産合計	110,698	107,212
無形固定資産		
のれん	3,734	3,467
商標権	18,081	17,363
ソフトウェア	3,699	3,024
契約関連無形資産	16,602	15,802
顧客関連資産	4,650	-
ソフトウェア仮勘定	1,211	1,911
その他	1,402	1,481
無形固定資産合計	49,379	43,048
投資その他の資産		
投資有価証券	48,344	51,298
長期貸付金	16	18
繰延税金資産	1,749	572
長期預金	1,000	1,000
退職給付に係る資産	27,626	31,624
破産更生債権等	171	191
長期預け金	985	935
その他	6,555	6,291
貸倒引当金	△1,251	△1,205
投資その他の資産合計	85,195	90,724
固定資産合計	245,272	240,985
資産合計	435,074	437,275

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,261	20,344
電子記録債務	1,422	1,422
短期借入金	7,859	6,835
リース債務	856	904
未払金	10,637	13,387
未払法人税等	4,506	4,710
賞与引当金	658	626
役員賞与引当金	80	69
株主優待引当金	236	309
資産除去債務	14	3
その他	14,591	16,232
流動負債合計	63,121	64,840
固定負債		
長期借入金	6,549	5,838
リース債務	5,022	5,127
長期末払金	132	402
繰延税金負債	23,358	25,531
退職給付に係る負債	7,333	6,159
資産除去債務	1,228	1,142
長期預り保証金	3,588	3,467
その他	1,864	2,052
固定負債合計	49,075	49,720
負債合計	112,196	114,559
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	22,849	22,848
利益剰余金	232,501	235,527
自己株式	△13,008	△22,238
株主資本合計	252,290	246,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,346	23,098
繰延ヘッジ損益	98	19
為替換算調整勘定	16,626	17,695
退職給付に係る調整累計額	3,463	5,912
その他の包括利益累計額合計	40,533	46,724
非支配株主持分	30,055	29,906
純資産合計	322,878	322,715
負債純資産合計	435,074	437,275

## (2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	315,418	316,977
売上原価	199,508	198,886
売上総利益	115,910	118,091
販売費及び一般管理費	95,907	99,845
営業利益	20,004	18,246
営業外収益		
受取利息	433	415
受取配当金	982	896
持分法による投資利益	183	246
受取家賃	877	891
その他	546	526
営業外収益合計	3,020	2,974
営業外費用		
支払利息	98	394
貸貸費用	676	704
為替差損	463	120
その他	398	476
営業外費用合計	1,636	1,694
経常利益	21,388	19,526
特別利益		
固定資産売却益	288	1,993
投資有価証券売却益	4,401	4,726
関係会社株式売却益	—	633
店舗売却益	122	48
退職給付制度改定益	—	72
その他	83	51
特別利益合計	4,894	7,523
特別損失		
固定資産売却損	9	12
固定資産除却損	249	793
投資有価証券評価損	283	215
会員権評価損	0	8
減損損失	5,540	8,322
その他	4	35
特別損失合計	6,084	9,386
税金等調整前当期純利益	20,198	17,663
法人税、住民税及び事業税	7,302	7,521
法人税等調整額	△1,408	1,380
法人税等合計	5,894	8,901
当期純利益	14,305	8,762
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	12,493	7,360
非支配株主に帰属する当期純利益	1,811	1,402

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,273	2,794
繰延ヘッジ損益	179	△71
為替換算調整勘定	7,795	1,482
退職給付に係る調整額	238	2,498
持分法適用会社に対する持分相当額	49	△13
その他の包括利益合計	988	6,690
包括利益	15,292	15,452
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,882	13,736
非支配株主に係る包括利益	2,411	1,716

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,948	22,850	231,199	△11,933	252,064
当期変動額					
剰余金の配当			△4,596		△4,596
親会社株主に帰属する 当期純利益			12,493		12,493
自己株式の取得				△8,089	△8,089
自己株式の処分		0		419	419
自己株式の消却		△6,596		6,596	—
持分法の適用範囲の変 動					—
その他資本剰余金の負 の残高の振替		6,595	△6,595		—
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△1	1,302	△1,074	226
当期末残高	9,948	22,849	232,501	△13,008	252,290

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	27,657	△55	9,293	3,250	40,145	29,400	321,609
当期変動額							
剰余金の配当					—		△4,596
親会社株主に帰属する 当期純利益					—		12,493
自己株式の取得					—		△8,089
自己株式の処分					—		419
自己株式の消却					—		—
持分法の適用範囲の変 動					—		—
その他資本剰余金の負 の残高の振替					—		—
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△7,311	153	7,333	213	388	654	1,042
当期変動額合計	△7,311	153	7,333	213	388	654	1,269
当期末残高	20,346	98	16,626	3,463	40,533	30,055	322,878

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,948	22,849	232,501	△13,008	252,290
当期変動額					
剰余金の配当			△4,505		△4,505
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,360		7,360
自己株式の取得				△10,001	△10,001
自己株式の処分		△0		771	771
自己株式の消却					—
持分法の適用範囲の変 動			171		171
その他資本剰余金の負 の残高の振替		0	△0		—
連結子会社株式の取得 による持分の増減		△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	△0	3,026	△9,230	△6,204
当期末残高	9,948	22,848	235,527	△22,238	246,086

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	20,346	98	16,626	3,463	40,533	30,055	322,878
当期変動額							
剰余金の配当					—		△4,505
親会社株主に帰属する 当期純利益					—		7,360
自己株式の取得					—		△10,001
自己株式の処分					—		771
自己株式の消却					—		—
持分法の適用範囲の変 動					—		171
その他資本剰余金の負 の残高の振替					—		—
連結子会社株式の取得 による持分の増減					—		△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	2,752	△80	1,068	2,450	6,191	△149	6,042
当期変動額合計	2,752	△80	1,068	2,450	6,191	△149	△162
当期末残高	23,098	19	17,695	5,912	46,724	29,906	322,715

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	20,198	17,663
減価償却費	12,940	13,195
のれん償却額	1,128	502
減損損失	5,540	8,322
持分法による投資損益 (△は益)	△183	△246
投資有価証券評価損益 (△は益)	283	215
会員権評価損	0	8
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△77	5
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20	△11
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	127	73
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	206	△504
受取利息及び受取配当金	△1,415	△1,311
支払利息	98	394
為替差損益 (△は益)	481	337
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,401	△5,360
固定資産売却損益 (△は益)	△279	△1,981
固定資産除却損	249	793
店舗売却損益 (△は益)	△122	△48
退職給付制度改定益	—	△72
売上債権の増減額 (△は増加)	1,055	△2,116
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,348	△694
仕入債務の増減額 (△は減少)	△284	△1,080
未払賞与の増減額 (△は減少)	113	△33
長期預り保証金の増減額 (△は減少)	△81	△120
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,036	△1,846
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,032	4,041
小計	31,180	30,130
利息及び配当金の受取額	1,314	1,989
利息の支払額	△98	△319
法人税等の支払額	△5,827	△7,326
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,568	24,474



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△9,346	△28,044
定期預金の払戻による収入	899	31,467
有価証券の取得による支出	△6,500	△3,000
有価証券の売却による収入	6,500	4,000
有形固定資産の取得による支出	△13,156	△12,941
有形固定資産の売却による収入	425	5,928
店舗売却による収入	182	80
無形固定資産の取得による支出	△1,980	△1,585
無形固定資産の売却による収入	3	8
投資有価証券の取得による支出	△165	△1,197
投資有価証券の売却による収入	11,159	5,415
子会社出資金の取得による支出	—	△0
会員権の取得による支出	△2	△8
関係会社株式の取得による支出	△207	△111
事業譲受による支出	—	△426
出資金の回収による収入	0	8
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△93	△1,306
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	2,037
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,281	325
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	218	△1,131
リース債務の返済による支出	△976	△1,079
長期借入金の返済による支出	△479	△745
長期借入れによる収入	6,657	—
自己株式の取得による支出	△8,089	△10,001
子会社の自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△4,595	△4,504
非支配株主への配当金の支払額	△1,796	△1,894
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,060	△19,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,966	1,012
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,192	6,446
現金及び現金同等物の期首残高	80,165	88,357
現金及び現金同等物の期末残高	88,357	94,803

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報の注記)

(連結子会社の異動を伴う株式等譲渡)

当社は2025年9月2日開催の取締役会において、当社の連結子会社である(株)デリカシェフ（以下、デリカシェフ）の株式ならびに、当社が保有するデリカシェフの事業に係る資産を全て株式会社武蔵野（以下、武蔵野）へ譲渡すること（以下、本件譲渡という）を決議し、2026年1月15日付で本件譲渡を完了いたしました。本件譲渡に伴い、デリカシェフを当社の連結子会社から除外しております。

## 1. 本件譲渡の理由

当社グループは「食を通じて人とつながり、笑顔ある暮らしを共につくるグッドパートナーをめざします。」をグループ理念に掲げ、「3つの責任（お客様への責任、社員とその家族への責任、社会への責任）」の視点を重視し、創業以来培ってきた強みにグループ各社の強みを掛け合わせ、「食で健康」を追求し、グローバルにプレゼンスのあるクオリティ企業をめざしています。

デリカシェフにおいては1985年の創業以来、当社グループで培った品質管理や製品開発の強みを生かし株式会社セブン・イレブン・ジャパン向けの総菜、デザート、パン等の製造、販売を通して当社グループ理念の実現に貢献してまいりました。

当社は現在進行中の第八次中期計画において、スパイス系、大豆系、機能性素材系の3つのバリューチェーンをコアの成長領域と位置づけ、グローバルなバリューチェーン構築による成長をめざし経営資源の集中投下を進めております。このような状況のなかデリカシェフとコアの成長領域とのシナジーなどを勘案した結果、デリカシェフの更なる事業成長に向けて、同社と同じくコンビニエンスストア向けの食品製造事業を行う武蔵野にデリカシェフの事業を譲渡することとしました。武蔵野の強みである製品開発や生産管理のノウハウとデリカシェフが持つ強みは相互補完性が高く、また両社の事業規模を生かして調達や物流領域の競争力強化などのシナジーを創出することにより、デリカシェフの更なる事業成長が可能になると考えております。

## 2. 異動する子会社（デリカシェフ）の概要

(1) 名称	株式会社デリカシェフ		
(2) 所在地	埼玉県久喜市清久町49番地 2		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鈴木 喜博		
(4) 事業内容	食品製造業（惣菜／サラダ／デザート／焼成パン）		
(5) 資本金	6,000万円		
(6) 設立年月	1985年 8 月		
(7) 出資者及び出資比率	ハウス食品グループ本社株式会社 100%		
(8) 当社との関係	資本関係	当該会社は当社が株式100%を所有する連結子会社であります。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社所有の土地、建物、機械装置を当該会社へ賃貸しております。 当社から当該会社へ資金貸付を行っております。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2023年 3 月期	2024年 3 月期	2025年 3 月期
純資産	2,300百万円	2,610百万円	2,533百万円
総資産	4,674百万円	5,049百万円	4,404百万円
売上高	19,281百万円	19,415百万円	18,848百万円
営業利益	198百万円	484百万円	△172百万円
当期純利益	141百万円	310百万円	△77百万円

## 3. 本件譲渡の相手先の情報

(1) 名称	株式会社武蔵野	
(2) 所在地	埼玉県朝霞市西原1-1-1 武蔵野ビル	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安田 信行	
(4) 事業内容	弁当・おにぎり・寿司・調理パン・調理麺等の製造および販売・スポーツレジャー施設の運営、管理	
(5) 資本金	1億円	
(6) 設立年月	1969年12月	
(7) 出資者及び出資比率	安田 信行 49.2% 株式会社武蔵野ホールディングス 22.5%	
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。
(9) 直近事業年度の純資産及び総資産		
決算期	2025年3月期	
純資産	56,749百万円	
総資産	103,101百万円	

## 4. 本件譲渡の内容

## (1) 株式譲渡、固定資産譲渡の概要

株式譲渡の概要	
①異動前の所有持分数	普通株式8,043株（議決権所有割合:100%）
②譲渡持分数	普通株式8,043株（議決権所有割合:100%）
③異動後の所有持分数	0株（議決権所有割合:0.00%）
固定資産譲渡の概要	
①資産の名称	久喜工場土地及び建物、習志野工場資産

## (2) 譲渡価額

9,000百万円

## (3) 譲渡益

本件譲渡に伴い、当連結会計年度において、固定資産売却益1,982百万円および関係会社株式売却益633百万円を特別利益として計上いたしました。

## 5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年9月2日
(2) 契約締結日	2025年9月2日
(3) 譲渡実行日	2026年1月15日

## (企業結合等関係)

## (取得による企業結合)

当社の連結子会社である(株)壺番屋は、(株)GAKUの株式を取得いたしました。

これに伴い、当社は(株)壺番屋が保有する(株)GAKUの株式を間接所有することとなり、(株)GAKUは当社の連結子会社（孫会社）となりました。

## (1) 企業結合の概要

## ①被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：(株)GAKU

事業の内容：飲食店の経営

## ②企業結合を行った主な理由

(株)GAKUは、夜パフェ専門道を国内で9店舗展開しております。創業者の橋本氏は、お酒の席やお食事の後に、締めとしてパフェを楽しむ「夜パフェ文化」発祥の店といわれる夜パフェ専門店「パフェテリア パル」を2015年8月に札幌市でオープンし、旬の素材や手作りの素材を組み合わせた唯一無二の芸術的なパフェを提供することで、女性を中心に幅広い層のお客様を獲得し、行列のできるお店を育ててこられました。

(株)壺番屋としては、同社の商品力や成長性が極めて高いものであり、(株)壺番屋の企業価値向上に繋がるものであると判断し、同社を子会社としてグループに招き入れることといたしました。

## ③企業結合日

2025年12月29日

## ④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

## ⑤結合後企業の名称

変更はありません。

## ⑥取得する議決権比率

51.0%（間接保有）

## ⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の連結子会社である(株)壺番屋が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

## (2) 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2025年12月31日をみなし取得日としており、被取得企業の決算日である12月31日現在の貸借対照表のみを連結しているため、当連結会計年度に係る連結財務諸表に被取得企業の業績は含まれておりません。

## (3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,661百万円
取得原価		1,661百万円

## (4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー業務に対する報酬等 100百万円

## (5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## ①発生したのれんの金額

1,474百万円

なお、のれんの金額は、当連結会計年度末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

②発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

③償却方法及び償却期間

10年にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	414百万円
固定資産	119百万円
資産合計	533百万円

流動負債	173百万円
固定負債	174百万円
負債合計	346百万円

(7) 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響額及びその算定方法

当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響は軽微であるため、記載を省略しております。

(8) 取得原価の配分

当連結会計年度末において、企業結合日における識別可能な資産および負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業戦略においては、国内における「香辛・調味加工食品事業」と「健康食品事業」では、既存領域の強化と新規領域の展開に取り組んでおります。また、「その他食品関連事業」をはじめとする各報告セグメントとの連携を図りながら、成熟市場のなかで新しい価値の創出に努めております。

「海外食品事業」では、米国・中国・東南アジアにおける事業拡大のスピードアップと収益力強化に取り組み、事業拡大を図っております。

「外食事業」は、国内外でのカレーレストランの運営を通じて、カレーの世界をさらに広げるべく取り組んでおります。

食材の輸出入販売や運送事業をはじめとする「その他食品関連事業」では、事業の最適化と各社の機能強化の追求によるグループ総合力の向上に努めております。

従って、当社はこれらの事業戦略における事業領域を基礎として、「香辛・調味加工食品事業」、「健康食品事業」、「海外食品事業」、「外食事業」、「その他食品関連事業」の5つを報告セグメントとしております。

なお、その他食品関連事業を担っていた(株)デリカシェフは、当社保有株式を売却したことにより2026年1月15日より同社を連結の範囲から除外しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の作成方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高および振替高は市場実勢価格に基づいております。

当社では前連結会計年度より、各報告セグメントおよび全社に帰属する資産について、第八次中期計画より資本コストを意識した経営に向けて ROIC（投下資本利益率）を導入したことに伴い、各報告セグメントおよび全社に帰属する資産の配分方法の見直しを進めてまいりました。

この見直しに伴い、当連結会計年度より、香辛・調味加工食品事業セグメントおよび健康食品事業セグメントに帰属する資産の配分方法の見直しを行っております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の配分方法に基づいて算定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
 前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	126,249	16,536	61,815	60,830	49,827	315,257	—	315,257	161	315,418
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,153	507	591	155	4,577	10,985	—	10,985	△10,985	—
計	131,402	17,043	62,407	60,986	54,405	326,242	—	326,242	△10,824	315,418
セグメント利益 又は損失（△）	12,816	2,437	3,044	3,604	1,235	23,136	—	23,136	△3,132	20,004
セグメント資産	136,840	22,398	86,793	77,168	26,603	349,803	—	349,803	85,271	435,074
その他の項目										
減価償却費	4,586	433	3,667	3,038	588	12,312	—	12,312	628	12,940
のれんの 償却額	—	—	855	273	—	1,128	—	1,128	—	1,128
有形固定資産 及び 無形固定資産 の増加額	5,468	1,113	2,047	4,532	570	13,731	—	13,731	1,187	14,917

（注） 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。
  - (2) セグメント利益又は損失（△）には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ㈱等の損益△3,132百万円が含まれております。
  - (3) セグメント資産には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ㈱等の資産132,874百万円、セグメント間取引消去△47,603百万円が含まれております。
  - (4) 減価償却費には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ㈱の減価償却費628百万円が含まれております。
  - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、事業セグメントに配分していない当社の設備投資額1,187百万円が含まれております。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	126,812	16,323	62,860	65,393	45,418	316,807	—	316,807	170	316,977
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,337	531	544	114	4,644	11,170	—	11,170	△11,170	—
計	132,149	16,854	63,404	65,507	50,063	327,977	—	327,977	△10,999	316,977
セグメント利益 又は損失（△）	12,838	1,527	3,361	3,388	905	22,020	—	22,020	△3,774	18,246
セグメント資産	143,813	21,747	80,546	77,381	19,168	342,655	—	342,655	94,619	437,275
その他の項目										
減価償却費	4,455	479	3,683	3,336	534	12,486	—	12,486	709	13,195
のれんの 償却額	8	—	202	291	—	502	—	502	—	502
有形固定資産 及び 無形固定資産 の増加額	6,551	1,913	2,144	4,742	409	15,759	—	15,759	1,508	17,267

（注） 1． 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。
  - (2) セグメント利益又は損失（△）には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)等の損益△3,774百万円が含まれております。
  - (3) セグメント資産には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)等の資産134,079百万円、セグメント間取引消去△39,460百万円が含まれております。
  - (4) 減価償却費には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の減価償却費709百万円が含まれております。
  - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、事業セグメントに配分していない当社の設備投資額1,508百万円が含まれております。
- 2． セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。



## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	東アジア	東南アジア	米国	その他	合計
236,766	22,526	14,948	37,218	3,961	315,418

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	東アジア	東南アジア	米国	その他	合計
73,065	7,953	2,036	27,285	360	110,698

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
加藤産業(株)	36,293	香辛・調味加工食品事業 健康食品事業
三菱食品(株)	17,444	香辛・調味加工食品事業 健康食品事業

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	東アジア	東南アジア	米国	その他	合計
235,477	25,102	15,841	36,202	4,354	316,977

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	東アジア	東南アジア	米国	その他	合計
72,512	7,849	3,332	23,207	313	107,212

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
加藤産業(株)	36,756	香辛・調味加工食品事業 健康食品事業
三菱食品(株)	17,931	香辛・調味加工食品事業 健康食品事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	調整額	合計
	香辛・調味加工食品事業	健康食品事業	海外食品事業	外食事業	その他食品関連事業	計			
減損損失	—	—	5,042	498	—	5,540	—	—	5,540

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	調整額	合計
	香辛・調味加工食品事業	健康食品事業	海外食品事業	外食事業	その他食品関連事業	計			
減損損失	—	—	7,530	793	—	8,322	—	—	8,322

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	調整額	合計
	香辛・調味加工食品事業	健康食品事業	海外食品事業	外食事業	その他食品関連事業	計			
当期償却額	—	—	855	273	—	1,128	—	—	1,128
当期末残高	—	—	1,644	2,090	—	3,734	—	—	3,734

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	調整額	合計
	香辛・調味加工食品事業	健康食品事業	海外食品事業	外食事業	その他食品関連事業	計			
当期償却額	8	—	202	291	—	502	—	—	502
当期末残高	194	—	—	3,273	—	3,467	—	—	3,467

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

## (1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	3,113円86銭	3,223円48銭
1株当たり当期純利益	131円86銭	79円72銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	12,493	7,360
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	12,493	7,360
普通株式の期中平均株式数(千株)	94,749	92,328

## 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	322,878	322,715
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	30,055	29,906
(うち非支配株主持分)(百万円)	(30,055)	(29,906)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	292,823	292,809
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株)	94,039	90,836

4. 当社は「信託型社員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」を導入しており、「1株当たり純資産額」の算定上、ハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式を、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 599千株、当連結会計年度 344千株)。  
また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 450千株、当連結会計年度 457千株)。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年5月11日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

取得に係る事項の内容

- |     |            |   |
|-----|------------|---|
| (1) | 取得対象株式の種類  | 普通株式  |
| (2) | 取得し得る株式の総数 | 12,000,000株(上限)<br>(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合13.16%) |
| (3) | 株式の取得価額の総額 | 26,000百万円(上限)                                     |
| (4) | 取得期間       | 2026年5月12日～2027年4月23日                             |
- ※取得した自己株式については、取得完了後、全株式を消却する予定であります。

(ご参考) 2026年3月31日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く)	91,180,189株
自己株式数	7,318,227株

※上記自己株式には、ハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式(2026年3月期343,700株)が含まれておりません。

(自己株式の消却)

当社は、2026年5月11日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことを決議いたしました。

消却に係る事項の内容

- |     |           |  |
|-----|-----------|--|
| (1) | 消却する株式の種類 | 普通株式                                   |
| (2) | 消却する株式の数  | 6,400,000株<br>(消却前の発行済株式総数に対する割合6.50%) |
| (3) | 消却予定日     | 2026年5月29日                             |

(ご参考)

消却後の発行済株式総数	92,098,416株
消却後の保有自己株式数	918,227株

※上記自己株式には、ハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式(2026年3月期343,700株)が含まれておりません。

(投資有価証券の売却)

当社は、2026年5月11日開催の取締役会において、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することを決議いたしました。

この決議により、2027年3月期において特別利益として投資有価証券売却益を計上する見込みであります。

1. 投資有価証券売却の理由

当社は、第八次中期計画における財務資本政策に基づき、資本効率改善を目的とした政策保有株式の縮減に向けた取組を進めており、本件はその一環によるものです。

2. 投資有価証券売却に係る事項の内容

- |     |           |                        |
|-----|-----------|------------------------|
| (1) | 売却株式      | 当社保有の上場有価証券3銘柄(全部及び一部) |
| (2) | 売却予定時期    | 2027年3月末まで(予定)         |
| (3) | 投資有価証券売却益 | 約7,200百万円(見込み)         |

※上記の投資有価証券売却益は、現在の当該有価証券の株価等から算出した見込額であり、変動する場合があります。

3. 業績に与える影響

当該投資有価証券売却益は、本日発表の決算短信における2027年3月期の連結業績予想に織り込んでおります。投資有価証券売却益が確定し適時開示の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

## 4. 補足情報

## (1) 業績の状況

《連 結》

(単位：百万円)

	25.3期		26.3期		27.3期予想	
	金 額	前期比	金 額	前期比	金 額	前期比
売 上 高	315,418	105.3%	316,977	100.5%	322,500	101.7%
営 業 利 益	20,004	102.7%	18,246	91.2%	18,500	101.4%
経 常 利 益	21,388	101.4%	19,526	91.3%	19,700	100.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,493	71.1%	7,360	58.9%	17,000	231.0%
包 括 利 益	15,292	54.0%	15,452	101.0%	—	—

## 《事業セグメント別売上高の状況 ※1》

売 上 高	金 額	前期比	金 額	前期比	金 額	前期比
香辛・調味加工食品事業	131,402	104.1%	132,149	100.6%	138,000	104.4%
健康食品事業	17,043	101.1%	16,854	98.9%	18,000	106.8%
海外食品事業	62,407	110.7%	63,404	101.6%	66,000	104.1%
米 国 事 業	34,796	110.1%	33,353	95.9%	34,200	102.5%
中 国 事 業	11,513	104.3%	12,852	111.6%	14,000	108.9%
東南アジア事業	11,262	130.0%	11,622	103.2%	12,200	105.0%
タイ機能性飲料事業	9,687	123.4%	10,011	103.3%	10,300	102.9%
外 食 事 業	60,986	110.6%	65,507	107.4%	72,600	110.8%
そ の 他 食 品 関 連 事 業	54,405	98.8%	50,063	92.0%	39,500	78.9%
調 整 額	△10,824	—	△10,999	—	△11,600	—

## 《事業セグメント別営業利益の状況 ※1》

営 業 利 益	金 額	前期比	金 額	前期比	金 額	前期比
香辛・調味加工食品事業	12,816	118.3%	12,838	100.2%	12,400	96.6%
健康食品事業	2,437	98.9%	1,527	62.6%	1,800	117.9%
海外食品事業	3,044	99.2%	3,361	110.4%	3,900	116.0%
米 国 事 業	△300	—	△1,056	—	△400	—
中 国 事 業	1,030	94.1%	1,464	142.2%	1,600	109.3%
東南アジア事業	1,694	123.1%	1,805	106.5%	1,800	99.7%
タイ機能性飲料事業	1,640	113.6%	1,767	107.7%	1,800	101.9%
外 食 事 業	3,604	106.2%	3,388	94.0%	3,600	106.2%
そ の 他 食 品 関 連 事 業	1,235	64.0%	905	73.3%	1,100	121.5%
調 整 額	△3,132	—	△3,774	—	△4,300	—

## 《26.3期グループ会社実績 ※1》

	売上高	営業利益
ヴォークス・トレーディング(連結) ※2	34,087	1,063

※1. 海外食品事業に属する各事業およびグループ会社の22.3期から26.3期までの業績推移を(9)参考情報に記載しております

※2. その他食品関連事業に含む。所在地は日本であり、事業内容は農産物、食品などの輸出入・販売

《期中平均為替レート》

(単位：円)

	25.3期	26.3期	27.3期予想
米 国 (USD)	152.24	149.78	155.00
中 国 (中国元)	21.12	20.87	21.00
タ イ (THB)	4.33	4.57	4.60

《為替影響額》

(単位：百万円)

	25.3期	26.3期	27.3期予想
米 国 事 業			
売上高	2,523	△548	1,152
営業利益	△22	17	△13
中 国 事 業			
売上高	681	△154	87
営業利益	61	△18	10
タ イ 機 能 性 飲 料 事 業			
売上高	604	526	67
営業利益	102	93	12

(2) グループ会社数

	25.3期	26.3期
連結子会社数	48社	50社
国 内	21社	21社
海 外	27社	29社
持分法適用関連会社	5社	4社
国 内	2社	2社
海 外	3社	2社

## (3) 連結損益計算書の状況

## ① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	25. 3期		26. 3期		対前期増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
<b>売上高</b>	<b>315, 418</b>	<b>100. 0%</b>	<b>316, 977</b>	<b>100. 0%</b>	<b>1, 559</b>	<b>0. 5%</b>
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	131, 402	41. 7%	132, 149	41. 7%	747	0. 6%
健康食品事業	17, 043	5. 4%	16, 854	5. 3%	△189	△1. 1%
海外食品事業	62, 407	19. 8%	63, 404	20. 0%	998	1. 6%
外食事業	60, 986	19. 3%	65, 507	20. 7%	4, 521	7. 4%
その他食品関連事業	54, 405	17. 2%	50, 063	15. 8%	△4, 342	△8. 0%
調整額	△10, 824	△3. 4%	△10, 999	△3. 5%	△ 176	—
売上原価	199, 508	63. 3%	198, 886	62. 7%	△622	△0. 3%
販売費・一般管理費	95, 907	30. 4%	99, 845	31. 5%	3, 939	4. 1%
<b>営業利益</b>	<b>20, 004</b>	<b>6. 3%</b>	<b>18, 246</b>	<b>5. 8%</b>	<b>△1, 758</b>	<b>△8. 8%</b>
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	12, 816	4. 1%	12, 838	4. 1%	22	0. 2%
健康食品事業	2, 437	0. 8%	1, 527	0. 5%	△910	△37. 4%
海外食品事業	3, 044	1. 0%	3, 361	1. 1%	318	10. 4%
外食事業	3, 604	1. 1%	3, 388	1. 1%	△216	△6. 0%
その他食品関連事業	1, 235	0. 4%	905	0. 3%	△330	△26. 7%
調整額	△3, 132	△1. 0%	△3, 774	△1. 2%	△641	—
営業外収益	3, 020	1. 0%	2, 974	0. 9%	△46	△1. 5%
営業外費用	1, 636	0. 5%	1, 694	0. 5%	58	3. 5%
<b>経常利益</b>	<b>21, 388</b>	<b>6. 8%</b>	<b>19, 526</b>	<b>6. 2%</b>	<b>△1, 862</b>	<b>△8. 7%</b>
特別利益	4, 894	1. 6%	7, 523	2. 4%	2, 629	53. 7%
特別損失	6, 084	1. 9%	9, 386	3. 0%	3, 303	54. 3%
税金等調整前当期純利益	20, 198	6. 4%	17, 663	5. 6%	△2, 535	△12. 6%
法人税等	5, 894	1. 9%	8, 901	2. 8%	3, 008	51. 0%
当期純利益	14, 305	4. 5%	8, 762	2. 8%	△5, 543	△38. 7%
(内訳)						
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>12, 493</b>	<b>4. 0%</b>	<b>7, 360</b>	<b>2. 3%</b>	<b>△5, 133</b>	<b>△41. 1%</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	1, 811	0. 6%	1, 402	0. 4%	△410	△22. 6%
<b>包括利益</b>	<b>15, 292</b>	<b>4. 8%</b>	<b>15, 452</b>	<b>4. 9%</b>	<b>160</b>	<b>1. 0%</b>

## ② 販売費・一般管理費の主な増減内容

(単位：百万円)

	25. 3期	26. 3期	対前期増減
広告宣伝費	8,347	8,173	△174
運送費及び保管費	13,376	12,995	△381
販売手数料	93	119	27
販売促進費	3,910	4,405	495
人件費	35,074	37,214	2,140
研究開発費	4,776	4,799	23
のれん償却額	1,128	502	△626
その他	29,203	31,639	2,435
販売費・一般管理費計	95,907	99,845	3,939

## ③ 営業外損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	25. 3期	26. 3期	対前期増減
受取利息	433	415	△18
受取配当金	982	896	△86
持分法による投資利益	183	246	63
受取家賃	877	891	14
その他	546	526	△19
営業外収益計	3,020	2,974	△46
支払利息	98	394	296
貸貸費用	676	704	27
為替差損	463	120	△343
その他	398	476	78
営業外費用計	1,636	1,694	58

## ④ 特別損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	25. 3期	26. 3期	対前期増減
固定資産売却益	288	1,993	1,705
投資有価証券売却益	4,401	4,726	325
関係会社株式売却益	—	633	633
店舗売却益	122	48	△74
退職給付制度改定益	—	72	72
その他	83	51	△32
特別利益計	4,894	7,523	2,629
固定資産売却損	9	12	3
固定資産除却損	249	793	545
投資有価証券評価損	283	215	△67
会員権評価損	0	8	8
減損損失	5,540	8,322	2,783
その他	4	35	32
特別損失計	6,084	9,386	3,303



## ⑤ 四半期の状況

《連 結》

(単位：百万円)

	25. 3期					26. 3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	74,733	80,231	84,393	76,061	315,418	75,699	77,903	88,356	75,019	316,977
前期増減	4,280	7,860	1,520	2,158	15,818	966	△2,327	3,963	△1,042	1,559
営業利益	5,572	3,686	8,442	2,304	20,004	3,418	2,450	9,069	3,308	18,246
前期増減	658	533	△161	△496	534	△2,153	△1,236	627	1,004	△1,758
経常利益	5,724	3,914	8,757	2,993	21,388	3,666	2,782	9,163	3,915	19,526
前期増減	472	397	△72	△493	303	△2,058	△1,132	406	923	△1,862
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,556	1,954	6,662	321	12,493	1,801	3,801	6,148	△4,389	7,360
前期増減	△4,422	△893	1,125	△896	△5,086	△1,756	1,846	△514	△4,710	△5,133
包 括 利 益	6,839	6,173	△1,289	3,569	15,292	1,090	1,938	9,666	2,758	15,452
前期増減	△3,838	△532	△12,523	3,862	△13,031	△5,749	△4,235	10,955	△811	160

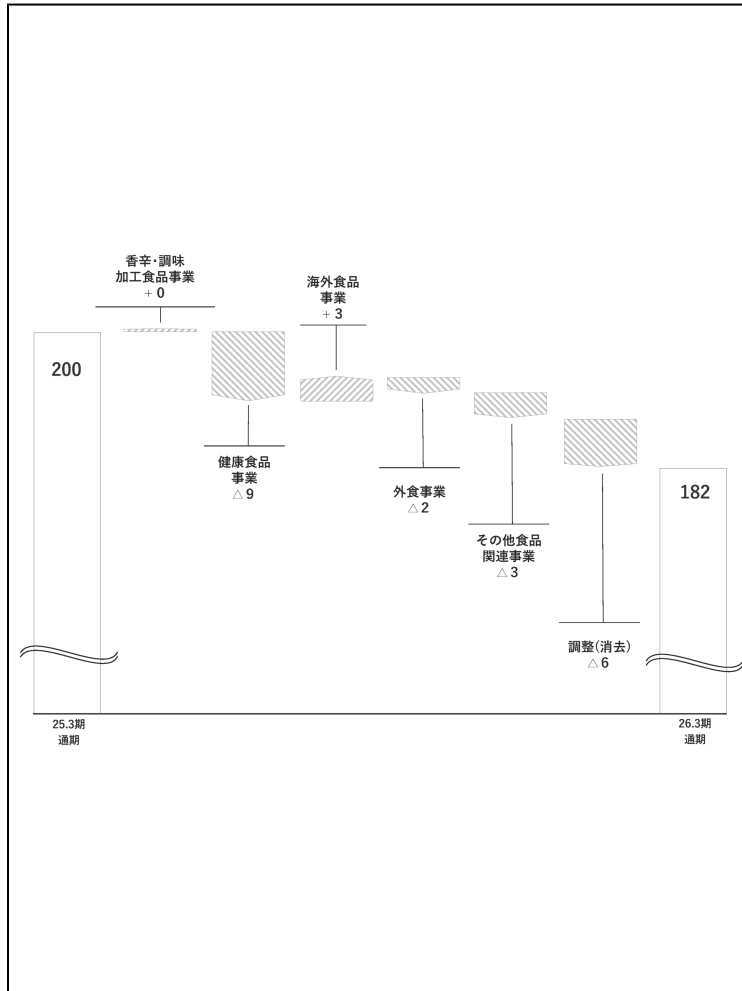
## 《事業セグメント別売上高》

売上高	25. 3期					26. 3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	30,749	32,521	37,607	30,525	131,402	29,761	31,987	39,137	31,265	132,149
前期増減	1,154	1,692	1,945	325	5,116	△988	△534	1,529	739	747
健康食品事業	4,276	4,445	4,786	3,535	17,043	4,072	4,588	4,643	3,551	16,854
前期増減	140	△22	62	△3	178	△204	143	△143	15	△189
海外食品事業	15,014	15,748	15,848	15,797	62,407	15,912	14,633	16,247	16,613	63,404
前期増減	1,573	2,733	367	1,359	6,032	898	△1,115	399	816	998
米 国 事 業	9,142	8,563	8,407	8,683	34,796	9,011	7,506	8,399	8,437	33,353
前期増減	1,243	1,205	128	608	3,183	△132	△1,056	△8	△247	△1,443
中 国 事 業	2,262	3,217	3,166	2,868	11,513	2,936	3,263	3,562	3,091	12,852
前期増減	△441	340	168	408	475	674	46	396	222	1,339
東南アジア事業	2,656	2,935	2,881	2,790	11,262	2,918	2,726	2,729	3,249	11,622
前期増減	831	1,305	304	160	2,601	261	△210	△152	460	360
タイ機能性飲料事業	2,317	2,510	2,453	2,408	9,687	2,442	2,401	2,356	2,811	10,011
前期増減	638	1,085	93	23	1,838	125	△109	△96	403	323
外 食 事 業	14,240	15,338	15,391	16,016	60,986	15,744	16,260	16,511	16,992	65,507
前期増減	1,342	1,423	1,046	2,042	5,854	1,504	922	1,120	975	4,521
その他食品関連事業	12,935	15,142	13,435	12,892	54,405	12,781	13,460	14,580	9,241	50,063
前期増減	77	2,252	△1,752	△1,216	△640	△154	△1,682	1,145	△3,651	△4,342
調 整 額	△2,480	△2,964	△2,675	△2,704	△10,824	△2,571	△3,025	△2,761	△2,642	△10,999
前期増減	△6	△217	△147	△350	△721	△91	△61	△87	62	△176

## 《事業セグメント別営業利益》

営 業 利 益	25. 3期					26. 3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香 辛 ・ 調 味 加 工 食 品 事 業	2,853	2,532	5,414	2,018	12,816	1,167	1,833	6,495	3,344	12,838
前期増減	1,059	660	449	△183	1,985	△1,686	△699	1,081	1,326	22
ROS	9.3%	7.8%	14.4%	6.6%	9.8%	3.9%	5.7%	16.6%	10.7%	9.7%
健 康 食 品 事 業	779	608	978	72	2,437	356	589	793	△211	1,527
前期増減	190	△33	△87	△96	△27	△423	△19	△185	△283	△910
ROS	18.2%	13.7%	20.4%	2.0%	14.3%	8.7%	12.8%	17.1%	△5.9%	9.1%
海 外 食 品 事 業	1,085	613	832	515	3,044	1,328	120	1,109	804	3,361
前期増減	△91	692	△356	△269	△23	243	△493	277	290	318
ROS	7.2%	3.9%	5.2%	3.3%	4.9%	8.3%	0.8%	6.8%	4.8%	5.3%
米 国 事 業	342	△164	△251	△226	△300	231	△757	△193	△337	△1,056
前期増減	△123	251	△291	△186	△349	△111	△593	58	△111	△757
ROS	3.7%	△1.9%	△3.0%	△2.6%	△0.9%	2.6%	△10.1%	△2.3%	△4.0%	△3.2%
中 国 事 業	127	245	419	239	1,030	471	248	540	205	1,464
前期増減	△207	29	59	54	△64	344	3	121	△33	435
ROS	5.6%	7.6%	13.2%	8.3%	8.9%	16.0%	7.6%	15.1%	6.6%	11.4%
東 南 ア ジ ア 事 業	501	422	422	350	1,694	485	416	415	490	1,805
前期増減	233	369	△81	△203	318	△16	△6	△7	140	111
ROS	18.9%	14.4%	14.6%	12.6%	15.0%	16.6%	15.2%	15.2%	15.1%	15.5%
タイ機能性飲料事業	480	390	406	364	1,640	471	398	412	486	1,767
前期増減	198	325	△104	△223	196	△9	8	6	122	126
ROS	20.7%	15.5%	16.6%	15.1%	16.9%	19.3%	16.6%	17.5%	17.3%	17.7%
外 食 事 業	749	983	1,165	707	3,604	933	929	912	615	3,388
前期増減	△180	106	69	214	209	183	△54	△253	△92	△216
ROS	5.3%	6.4%	7.6%	4.4%	5.9%	5.9%	5.7%	5.5%	3.6%	5.2%
そ の 他 食 品 関 連 事 業	418	226	437	154	1,235	199	276	232	199	905
前期増減	△113	△329	△43	△210	△695	△220	50	△205	45	△330
ROS	3.2%	1.5%	3.3%	1.2%	2.3%	1.6%	2.0%	1.6%	2.2%	1.8%
調 整 額	△312	△1,275	△383	△1,162	△3,132	△564	△1,296	△471	△1,443	△3,774
前期増減	△206	△563	△193	48	△914	△251	△21	△88	△282	△641

⑥ 事業セグメント別営業利益増減要因 (単位：億円)



単位：億円	対前年増減額
香辛・調味加工食品事業	+0
売上高変動※	+5
原価率変動※	+28
マーケティングコスト※	△7
その他経費※	△20
関連会社、調整	△5
健康食品事業	△9
売上高変動	△1
原価率変動	△3
マーケティングコスト	△1
その他経費	△5
海外食品事業	+3
米国事業	△8
中国事業	+4
東南アジア事業	+1
貿易他	+5
外食事業	△2
その他食品関連事業	△3
デリカシェフ	△0
ヴォークス・トレーディング(連結)	△1
調整(消去)	△6
連結営業利益増減	△18

※ハウス食品・ハウスギャバン・ハウス食品グループ東北工場の実績を対象に算出

## (4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位：百万円)

	25. 3期末		26. 3期末		対前期末 増減	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比	金額	
流動資産	189, 802	43. 6%	196, 289	44. 9%	6, 488	現金及び預金の増加 3, 360 その他の流動資産の増加 1, 352 受取手形及び売掛金の増加 886
固定資産	245, 272	56. 4%	240, 985	55. 1%	△4, 287	顧客関連資産の減少 △4, 650 機械装置及び運搬具の減少 △2, 617 退職給付に係る資産の増加 3, 998
<b>資産合計</b>	<b>435, 074</b>	<b>100. 0%</b>	<b>437, 275</b>	<b>100. 0%</b>	<b>2, 201</b>	
流動負債	63, 121	14. 5%	64, 840	14. 8%	1, 719	未払金の増加 2, 750 その他の流動負債の増加 1, 641 支払手形及び買掛金の減少 △1, 917 短期借入金の減少 △1, 024
固定負債	49, 075	11. 3%	49, 720	11. 4%	644	繰延税金負債の増加 2, 173 退職給付に係る負債の減少 △1, 174
<b>負債合計</b>	<b>112, 196</b>	<b>25. 8%</b>	<b>114, 559</b>	<b>26. 2%</b>	<b>2, 363</b>	
株主資本合計	252, 290	58. 0%	246, 086	56. 3%	△6, 204	自己株式の増加 △9, 230 利益剰余金の増加 3, 026
その他の包括利益 累計額合計	40, 533	9. 3%	46, 724	10. 7%	6, 191	その他有価証券評価差額金の増加 2, 752 退職給付に係る調整累計額の増加 2, 450
非支配株主持分	30, 055	6. 9%	29, 906	6. 8%	△149	
<b>純資産合計</b>	<b>322, 878</b>	<b>74. 2%</b>	<b>322, 715</b>	<b>73. 8%</b>	<b>△162</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>435, 074</b>	<b>100. 0%</b>	<b>437, 275</b>	<b>100. 0%</b>	<b>2, 201</b>	

## (5) 連結キャッシュ・フローの状況

《連結キャッシュ・フローの主な増減内容》

(単位：百万円)

	25. 3期	26. 3期	対前期 増減	主な増減内容
営業活動による キャッシュ・フロー	26, 568	24, 474	△2, 095	売上債権の増減額 △3, 171 税金等調整前当期純利益 △2, 535 固定資産売却損益 △1, 702 その他の負債の増減額 6, 073
投資活動による キャッシュ・フロー	△12, 281	325	12, 607	定期預金の払戻による収入 30, 568 有形固定資産の売却による収入 5, 503 定期預金の預入による支出 △18, 698 投資有価証券の売却による収入 △5, 743
財務活動による キャッシュ・フロー	△9, 060	△19, 365	△10, 305	長期借入れによる収入 △6, 657 自己株式の取得による支出 △1, 912
現金及び現金同等物 期末残高	88, 357	94, 803	6, 446	

## (6) 設備投資の状況

《連 結》

(単位：百万円)

	25.3期	26.3期	27.3期見込
設 備 投 資	13,391	16,379	16,500
リ ー ス	1,639	1,317	200
合 計	15,030	17,697	16,700

## (7) 減価償却費の状況

《連 結》

(単位：百万円)

	25.3期	26.3期	27.3期見込
減 価 償 却 費	12,940	13,195	13,000
支 払 リ ー ス 料	749	876	600
合 計	13,689	14,071	13,600

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めております。

## (8) 主要経営指標等

《連 結》

	25.3期	26.3期	27.3期見込
一 株 当 た り 当 期 純 利 益	131.86円	79.72円	195.97円
一 株 当 た り 純 資 産	3,113.86円	3,223.48円	3,272.31円
投 下 資 本 利 益 率	4.5%	4.1%	4.3%
総 資 産 回 転 率	0.73回	0.73回	0.76回
売 上 高 営 業 利 益 率	6.3%	5.8%	5.7%
E B I T D A マ ー ジ ン	10.8%	10.0%	9.9%
売 上 高 経 常 利 益 率	6.8%	6.2%	6.1%
総 資 産 営 業 利 益 率	4.6%	4.2%	4.3%
自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	4.3%	2.5%	6.0%
自 己 資 本 比 率	67.3%	67.0%	65.3%
一 株 当 た り 配 当 金	48.00円	70.00円	100.00円
配 当 性 向	36.4%	87.8%	51.0%
総 還 元 性 向	84.4%	223.2%	—

※1. 「1株当たり当期純利益」の算定上、「信託型社員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」のハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※2. 「1株当たり純資産」の算定上、「信託型社員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」のハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式を、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

従 業 員 数	6,666人	6,564人	—
---------	--------	--------	---

◎休職者・パートを含みません。

## (9) 参考情報

## ① 国内市場規模

(単位：億円)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
ルウカレー	471	506	523	538
ルウシチュー	184	190	191	191
ルウハヤシ	64	71	73	74
レトルトカレー	833	877	893	890
スパイストータル	905	948	982	1,028

出典：(株)インテージSR I +、SC I を元に当社が算出 (2022.4～2026.3)

## ② ルウカレー市場動向 (SR I +)

2026.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
マーケット 全体	平均売価	244円	260円	259円	259円	252円	259円	255円
	前年差	+7円	+21円	+23円	+23円	+14円	+23円	+18円
ハウス食品	平均売価	256円	274円	272円	270円	265円	271円	268円
	前年差	+10円	+29円	+28円	+27円	+19円	+27円	+23円
	金額シェア	61.3%	61.9%	61.5%	62.5%	61.6%	62.0%	61.8%

出典：(株)インテージSR I + 月次データ (2025.4～2026.3)

## ③ 事業別動向 (売上高前年比)

2026.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
香辛・調味加工食品事業 (ハウス食品)								
ルウカレー ※1		98.5%	97.1%	106.5%	105.3%	97.8%	105.9%	101.8%
レトルトカレー ※1		89.6%	89.5%	95.4%	101.4%	89.6%	98.3%	93.8%
ルウシチュー ※1		103.3%	87.5%	105.0%	99.8%	92.8%	103.5%	100.2%
スパイス ※1		98.8%	102.8%	104.2%	106.1%	100.8%	105.0%	102.8%
健康食品事業 (ハウスウェルネスフーズ)								
ウコンの力 ※1		98.9%	96.8%	92.3%	105.1%	97.8%	96.5%	97.1%
C1000 ※1		107.3%	116.1%	109.7%	98.7%	112.1%	104.5%	108.4%
1日分のビタミン ※1		92.2%	89.0%	94.9%	95.7%	90.4%	95.2%	92.6%
海外食品事業 (現地通貨ベース)								
米国事業		97.7%	97.2%	98.7%	96.0%	97.5%	97.4%	97.4%
中国事業		129.7%	109.8%	112.4%	103.5%	118.2%	108.3%	113.0%
タイ機能性飲料事業		98.8%	93.4%	90.7%	109.7%	96.0%	99.9%	97.9%
外食事業 (荳番屋)								
国内全店売上高		104.0%	101.6%	99.3%	99.4%	102.7%	99.4%	101.0%
国内既存店売上高		103.6%	100.9%	98.6%	99.0%	102.2%	98.8%	100.5%
客数		93.9%	95.2%	98.9%	98.0%	94.6%	98.4%	96.5%
客単価		110.3%	106.0%	99.7%	101.1%	108.1%	100.4%	104.2%

※1 製品別実績は出荷ベースの参考値

## ④ 海外食品事業業績推移

《売上高の状況》

(単位：百万円)

	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期	26.3期	27.3期予想
海外食品事業	39,110	48,875	56,375	62,407	63,404	66,000
前期増減	5,054	9,764	7,500	6,032	998	2,596
米 国 事 業	14,793	21,196	31,612	34,796	33,353	34,200
前期増減	1,322	6,402	10,417	3,183	△1,443	847
中 国 事 業	8,545	10,660	11,038	11,513	12,852	14,000
前期増減	1,564	2,115	377	475	1,339	1,148
東 南 ア ジ ア 事 業	10,847	12,087	8,661	11,262	11,622	12,200
前期増減	1,351	1,240	△3,426	2,601	360	578
タイ機能性飲料事業	10,496	11,448	7,850	9,687	10,011	10,300
前期増減	1,218	952	△3,598	1,838	323	289

《営業利益の状況》

	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期	26.3期	27.3期予想
海外食品事業	5,250	5,424	3,067	3,044	3,361	3,900
前期増減	665	174	△2,357	△23	318	539
ROS	13.4%	11.1%	5.4%	4.9%	5.3%	5.9%
米 国 事 業	754	579	49	△300	△1,056	△400
前期増減	△114	△176	△530	△349	△757	656
ROS	5.1%	2.7%	0.2%	△0.9%	△3.2%	△1.2%
中 国 事 業	1,329	1,589	1,094	1,030	1,464	1,600
前期増減	△99	260	△495	△64	435	136
ROS	15.5%	14.9%	9.9%	8.9%	11.4%	11.4%
東 南 ア ジ ア 事 業	2,320	2,659	1,377	1,694	1,805	1,800
前期増減	827	339	△1,283	318	111	△5
ROS	21.4%	22.0%	15.9%	15.0%	15.5%	14.8%
タイ機能性飲料事業	2,394	2,705	1,444	1,640	1,767	1,800
前期増減	776	311	△1,261	196	126	33
ROS	22.8%	23.6%	18.4%	16.9%	17.7%	17.5%

《期中平均為替レート》

(単位：円)

	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期	26.3期	27.3期予想
米国 (USD)	110.37	132.08	141.20	152.24	149.78	155.00
中国 (中国元)	17.12	19.50	19.87	21.12	20.87	21.00
タイ (THB)	3.43	3.74	4.06	4.33	4.57	4.60

《為替影響額》

(単位：百万円)

	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期	26.3期	27.3期予想
米 国 事 業						
売上高	528	3,484	2,042	2,523	△548	1,152
営業利益	27	95	3	△22	17	△13
中 国 事 業						
売上高	849	1,301	206	681	△154	87
営業利益	132	194	20	61	△18	10
タ イ 機 能 性 飲 料 事 業						
売上高	92	949	619	604	526	67
営業利益	21	224	114	102	93	12

⑤ グループ会社業績推移

	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期	26.3期	27.3期予想
ヴォークス・トレーディング (連結)						
売上高	24,514	29,649	33,784	33,697	34,087	37,600
営業利益	898	924	1,305	1,211	1,063	1,100